



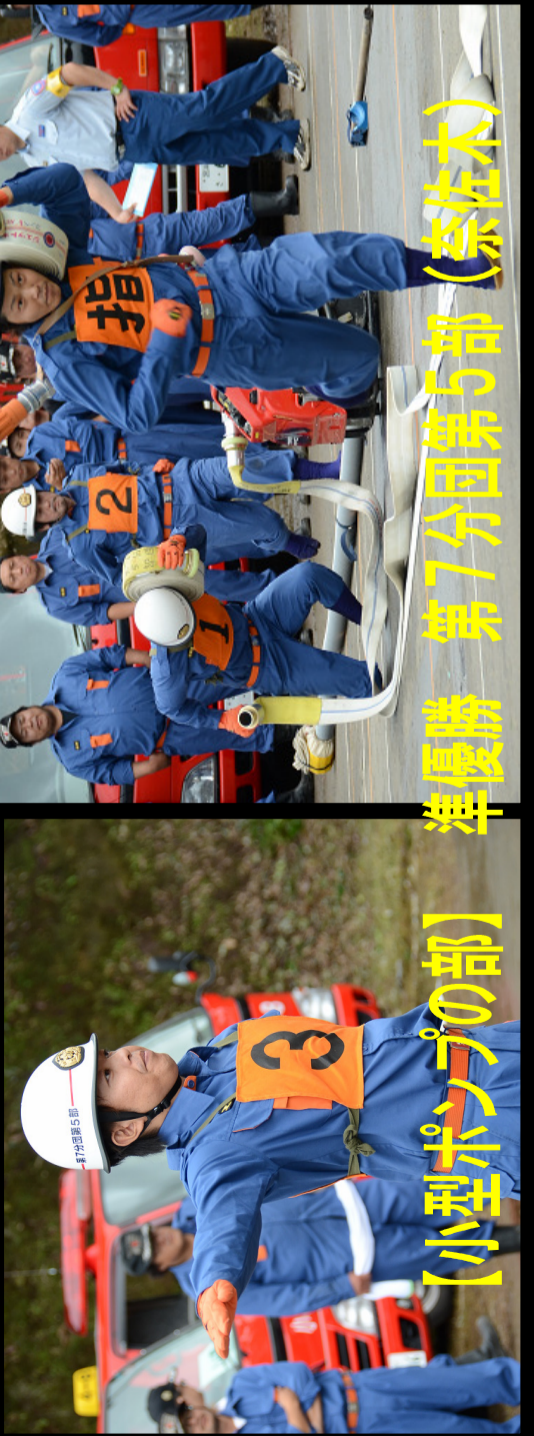
# 須木庁舎だより 8月号

2015 NO. 97

平成27年度 小林市消防団  
夏季特別点検・消防操法大会



【小型ポンプ積載車の部】  
初優勝！第7分団第7部（内山）



【小型ポンプの部】  
準優勝 第7分団第5部（奈佐木）

7月31日（金）「鳥田町夏まつり」

2015 鳥田町夏祭りの  
7月31日（金）

場所：鳥田町小学校体育館  
時間：17:00～21:00

プログラム  
いちょう木鼓  
アコースティックギターコンサート  
カラオケ大会・盆踊り・すき井コンテスト  
抽選会・花火など

須木地区  
焼酎・ビール  
マスの塩焼きなどの販売  
今年の目玉「とろろ餅」  
バザーもあります！

鳥田町活性化委員会  
鳥田町 090-5282-7353

須木元気ふると大運動会開催！

「出場選手を募集」

開催予定日：平成27年9月27日（日）

開催場所：須木小学校運動場

## きばね！須木

すきむらづくり協議会

すきむらづくり協議会では、今年度の活動の一つとして、須木元気ふると大運動会を計画しております。すきむらづくり協議会の基本目標の一つでもある地域の精神を一人ひとりが、互助・互恵の精神で自主的に活動指し、互恵の精神を地域「すき」を指した地域づくりの一環として取り組むものです。

平成16年度を最後に行われた須木市民体育大会から、10年ぶりと成なる須木地区の運動会を成功させるべく、須木地区全住民の参加が望まれます。

皆様のご参加お待ちしております。詳しくは各区の体育部長さんにお尋ねください。

### 第一回市民環境学習会を開催

自然環境保護市民団体の「みずがめフォーラム」が、第一回市民環境学習会を開催します。

須木地区の河川は、以前九州地方整備局が「九州で一番綺麗な川」と評した事があります。

今回の学習会で、川の話を繋がるゴミ・家庭排水・環境汚染の物質などを学ぶことが出来ます。子どもさんの夏休み自由研究にも立ちます。ぜひ、皆さん参加してみたいかがありますか。

期日 7月25日（土）

集合場所 須木放課後児童クラブ

受付 9時30分～

開始 10時00分～

【問い合わせ先】

自然環境保護市民団体みずがめフォーラム

電話：080-5256-1574 FAX：0984-25-2626

8月12日（水）「奈佐木夏まつり」

復活 2015 奈佐木夏まつり

日時：8月12日（水） PM.6:00～

場所：奈佐木地区体育館広場（雨天時：奈佐木地区体育館）

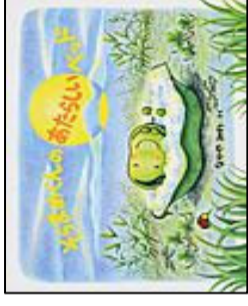
盆踊り・売店コーナーその他楽しいイベント満載！！  
お誘い合わせの上ふってご参加ください！！

主催：奈佐木地区夏祭り実行委員会

※貸出中の図書は予約できません\*

【お問合せ】須木分館  
四八・二九五四

～児童書～



『そらまめくんのあたまのなかのあたま』  
作・絵 なかやま みわ  
発行・小学館

大新しいベッドをさがして  
ぼうけん

～一般書～



『はじめての寄せ植え』  
著者・上田 広樹  
発行 学研パブリッシング

須木分館の旬な情報や話題をお届けいたします。本館の紹介をおすすめします。

～一休～  
か囲気を変えてみませんか  
を置いてみませんか  
を置いてみませんか



## 須木地域協議会だより

須木地域協議会では、毎月1回、須木地区の事業に関することや、須木地区の活性化などを協議する「地域協議会」を開催しています。以下、6月30日に行われた地域協議会の主な内容を紹介いたします。

6月30日（火）開催

(1) 小林市地域活性化交付金事業の審議について（8団体）

申請のあった8団体から事業内容、収支予算の説明後、審議が行われ、それぞれ承認されました。以下、申請団体です（括弧は交付金額）。

- ・すき歌劇団なでしこ組（15万円）
- ・奈佐木地区夏祭り実行委員会（17万円）
- ・山びこの里実行委員会（30万円）
- ・内山夕涼み会実行委員会（16万円）
- ・須木まるとと売込み隊（30万円）
- ・永田地区やっちえみる会（16万円）
- ・鳥田町地区活性化委員会（45万5千円）
- ・竹ハシラカシ実行委員会（27万円）

(2) 合併後人口推移について

事務局より、「地方創生については人口維持を目標に活力あるまちづくりに取り組みたい」との説明があり、併せて須木地区の人口の推移を資料で説明しました。また岩元議長より「地方創生については地域協議会としても取り組みなければならぬ」ので、臨時的に協議会を開く可能性があること説明がありました。

今後、須木地区の活性化のために協議を進めて参りますので、ご意見等がありましたら、地域振興課（TEL48-3130）までご連絡ください。

## ヤマビル被害に注意してください。

ヤマビルは、人や野生動物等に付着し吸血することで生命を維持している人間にとっては、厄介な生き物です。須木地区では、近年ヤマビル発見の報告や被害等が多くなり、十数年前より繁殖エリアが広がって深刻な問題になりつつあります。

特にシカやイノシシの生息範囲の拡大に伴って、ヤマビルも増加したと考えられています。直ぐに解決できる問題ではないですが、何らかの対処法は必要です。

まずは、ヤマビルの特徴などを知らなければなりません。

- 体長は2.5mm～3.5mm 伸び縮みが激しく、倍くらいいまで伸びる。
- 平均寿命は2～3年、雌雄同体である。
- 吸血する口の中のごには細かい歯が60～70本ほどある。
- 親は血を吸うと約1ヶ月後に産卵する。生体になるまでは1～6ヶ月に1回の吸血が必要であるが、それ以降は年に1回の吸血で足りる。
- 一般には山地の森林に生息し、特に湿潤な渓谷沿いのコケの多いところなどに多数見られることがある。
- 落葉の下などに潜伏し、越冬もする。
- 乾燥には弱いですが、気温は10℃以上であれば活動が可能であるが、35℃以上では生活できない。

【ヤマビルを見つけたら】

- ・塩、消毒用エタノール、食酢、殺ヒルスプレー等をかける。
- 【吸血されたときの対処】
- ・取り除いたヤマビルを処分する。（産卵をして増えるのを防ぐ）
- ・傷口をつまんでヒルの唾液成分を搾り出し、水などで洗う。（治りが早い）
- ・抗ヒスタミン剤などの軟膏をぬっておくと、かゆみが抑えられる。
- 【周辺環境の手入れ】
- ・ヤマビルは乾燥した環境を嫌うことから、日当たりや風通しを良くし、ヤマビルが生息しにくい環境にすることが大切。例えば、家や畑周辺などの草刈り、樹木の伐採、剪定、冬の落ち葉などが有効的。

## 社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達式 = 7月は「社会を明るくする運動」の強調月間 =

7月1日、「社会を明るくする運動」強調月間の初日に、小林地区保護司会、小林地区更生保護女性会の皆さんが須木庁舎に来庁され、内閣総理大臣からのメッセージ伝達式が行われ、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わす、全国的な運動でない明るい社会を築こうとす。須木中央児童委員、須木地区区長、須木地区民生委員児童委員、須木庁舎職員などが出席するなか、須木庁舎玄関で内閣総理大臣メッセージが井上晃吉須木総合支所長に伝達されました。



## 「須木地区及び野尻地区の住所表記」について

現在、須木地区、野尻地区の住所表記には「須木」「野尻町」の表記があります。

これは合併特例によるもので時限的な処置であるため、平成28年3月末の特例期間満了後はその表記がなくなってしまうが、住民生活に支障をきたすことが予想されるため、下記のように大字名の変更をします。

よって、住所表記については、現在の表記と変更はなく、平成28年4月以降も現在の住所表記が継続されます。

大字名（変更前）	大字名（変更後）
内山	須木内山
下田	須木下田
鳥田町	須木鳥田町
中原	須木中原
奈佐木	須木奈佐木

## 須木小・中学校合同田植え すきっ子米 「学習田」

平成27年6月25日（木）、須木小・中学校合同田植えが実施されました。この日は、天候が悪くでの開催となりましたが、高齢者クラブと営農組合の皆さんに協力を頂き、もち米を植えました。

場所は、須木中学校前の福崎弘文さんの所有の田んぼをお借りし、ベテラン高齢者の皆さんの指導のもと、手植えによる田植えを行いました。

須木小学校の本部礼次郎校長先生は、挨拶の中で「実際に子ども達が田植えを行うことで、農家の苦労の一端を体験させ、勤労の貴さや意義を理解させたい。また、自然に親しみ、作る喜びや働く喜びを体得させるとともに、食物の大切さを再確認させたい」と話されました。

今後は、田んぼの草取りや稲刈りも計画され、12月に行われる収穫祭では、自分たちで育てたもち米で、お餅をついて食べるそうです。

小学校6年担任の綿内敏夫先生は、「今回の田植えには、JA須木支所からもち米の苗30箱を提供して頂いたり、多くのPTA保護者や地域の高齢者の皆様のご協力で実施することができました。子ども達に素晴らしい田植え体験をさせることができました。感謝の気持ちです」と話されました。伝統行事となっていて、すきっ子米「学習田」が、すくすくと立派に育ち、子ども達のように成長していくことを期待しています。

